

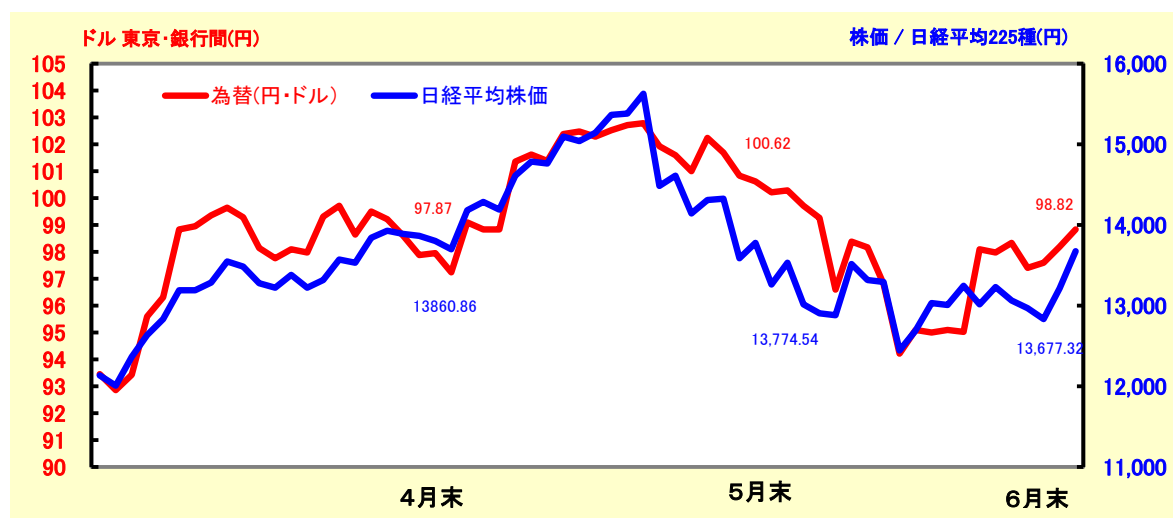
みらいしんきん Report

景気動向調査のまとめ

調査期間 平成25年4月～6月

大分みらい信用金庫では、3ヶ月毎に「中小企業景気動向調査」を実施しています。

株価と為替の動き



調査内容

平成25年4～6月期の業況/平成25年7～9月期の業況予想

今回の調査実施時期

平成25年6月中旬

調査先数

大分市・別府市・中津市・宇佐市・豊後高田市・由布市・日出町・福岡県築上郡(事業所216先)

調査先業種内訳

製造業	32先	小売業	61先
卸売業	25先	サービス業	60先
建設業	22先	不動産業	16先

調査方法

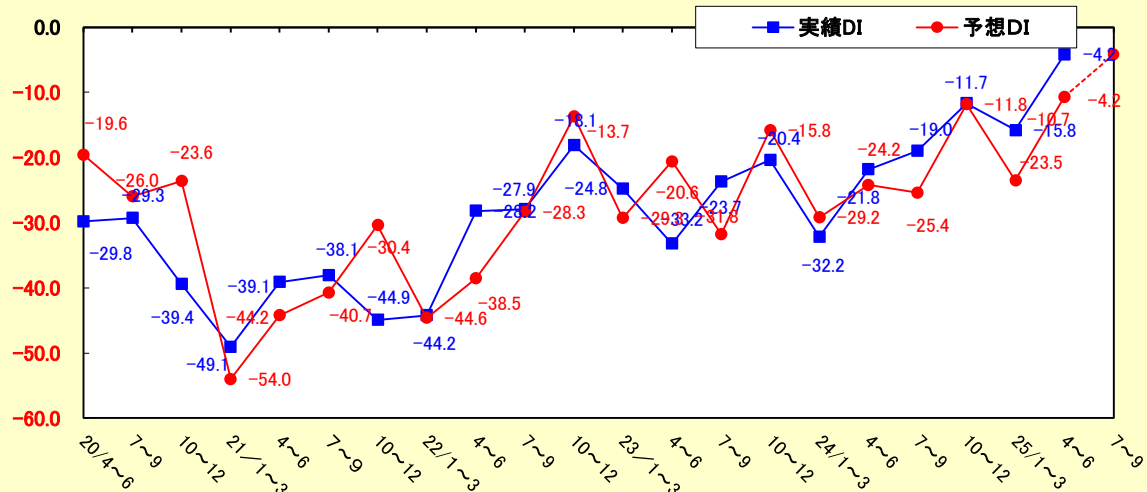
面接・聞き取りによる感触調査

分析方法

各質問項目で、「増加」(上昇)したとする事業所の全体に占める割合と、「減少」(下降)したとする事業所の割合との差(判断DI)で分析しています。

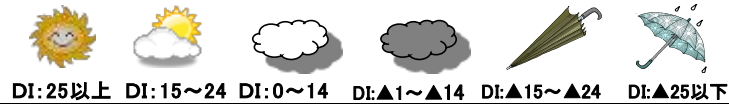
県内経済概況

業況判断・実績DI/予想DI値推移



業種別天気図

表の見方



		4～6月期実績				7～9月期予想			
		総合	別府	大分	県北	総合	別府	大分	県北
総	合	▲ 4.2	▲ 12.0	▲ 1.2	7.5	▲ 4.2	▲ 6.6	▲ 4.9	2.5
製	造 業	▲ 6.2	0.0	▲ 40.0	0.0	▲ 6.2	▲ 5.8	0.0	▲ 10.0
小	売 業	▲ 23.3	▲ 42.3	▲ 11.5	0.0	▲ 15.0	▲ 19.2	▲ 15.3	0.0
卸	売 業	▲ 20.0	▲ 22.2	▲ 20.0	▲ 16.6	▲ 16.6	▲ 11.1	▲ 22.2	▲ 16.6
サ	ー ビ ス 業	▲ 1.6	▲ 10.7	3.5	25.0	1.6	0.0	0.0	25.0
建	設 業	36.3	40.0	55.5	12.5	18.1	0.0	22.2	25.0
不	動 産 業	31.2	42.8	0.0	50.0	6.2	14.2	0.0	0.0

4月～6月の県内経済概況

(当金庫景気動向調査まとめ)

4月～6月の調査地区全域における企業の景況感を示す総合業況DIは▲4.2となり、前期比11.6ポイント上昇、前年同期比17.6ポイント上昇となっています。

業種別の状況は、製造業は▲6.2、小売業▲23.3、卸売業▲20.0、サービス▲1.6、建設業36.3、不動産業31.2となっています。

地域別では、別府地区が▲12.0、大分地区が▲1.2、県北地区が7.5となっています。

業 種 別 景 況

製 造 業

● 当期(4月～6月)の景況

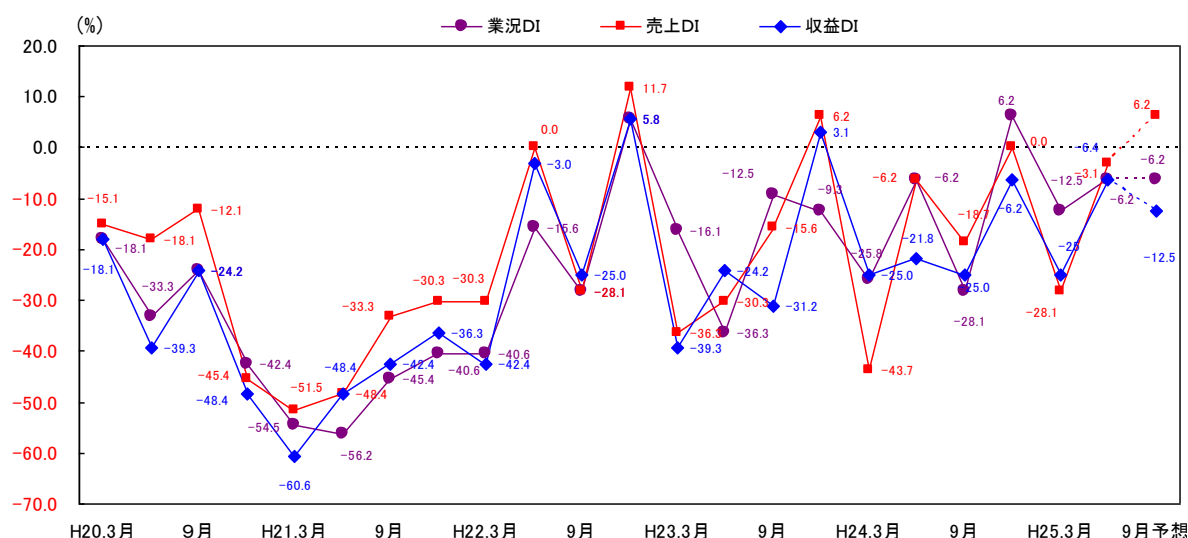
全域における業況DIは▲6.2となり前期比6.3ポイント上昇、前年同期比同水準となっています。売上DIは▲3.1となり前期比25.0ポイント上昇、前年同期比3.1ポイント上昇となっています。収益DIは▲6.4となり前期比18.6ポイント上昇、前年同期比15.4ポイント上昇となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が0.0となり前期比5.8ポイント上昇、前年同期比17.6ポイント下降で、大分地区が▲40.0となり前期比20.0ポイント上昇、前年同期比40.0ポイント上昇、県北地区が0.0となり前期比同水準、前年同期比10.0ポイント上昇となっています。

● 来期(7月～9月)の見通し

全域における業況予想DIは▲6.2となり今期比同水準となっています。売上予想DIは6.2となり今期比9.1ポイント上昇となっています。収益予想DIは▲12.5となり今期比6.1ポイント下降となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が▲5.8、大分地区が0.0、県北地区が▲10.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

売上停滞・減少	28.3%
同業者間の競争激化	16.4%
利幅の縮小	13.4%
工場・機械の狭小・老朽化	8.9%
地場産業衰退	5.9%

最重要経営施策

販路拡大	31.6%
経費節減	31.6%
情報力強化	6.6%
新製品・技術開発	5.0%
提携先探す	5.0%
教育訓練強化	5.0%

経営者のみなさまの主なコメント

- 平成25年度より、新しい事業を展開し始めた。(食品製造)
- 来店客・インターネットともに売上げ順調。ただし新しい分野へ目を向けていく必要がある。(ブラシ製造)
- 中国製品などの安価なものが出回り、国産商品が売れない。(竹製品製造)
- 円安による消費マインド改善を期待している。(アルミ製造)
- 小口集積により売上増加につながっている。(食品製造)
- 主力の販売先が減少傾向にある。(金型製造)
- 原材料の高騰が懸念される。(食品製造)

小 売 業

● 当期(4月～6月)の景況

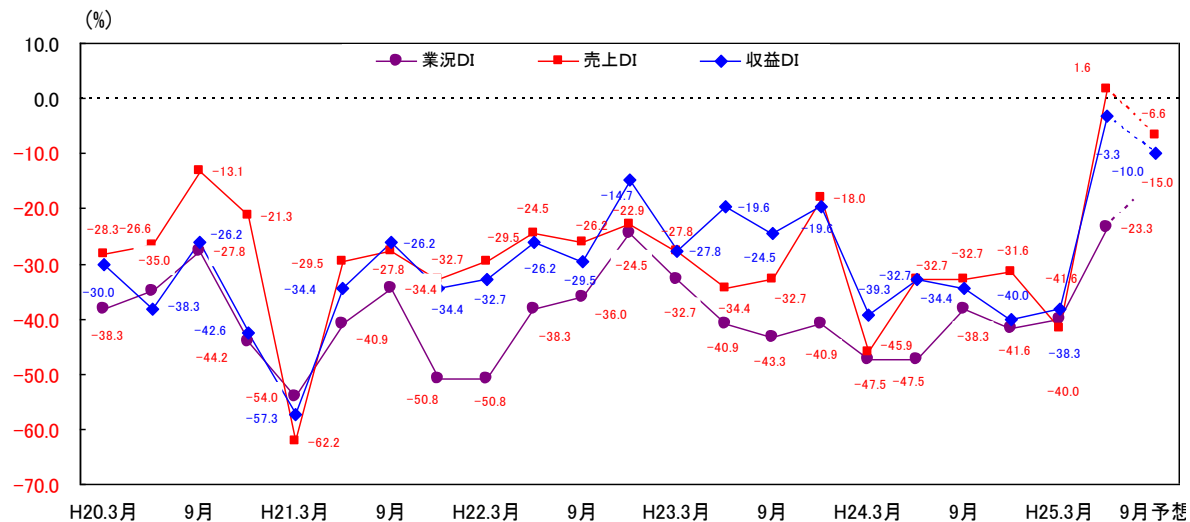
全域における業況DIは▲23.3となり前期比16.7ポイント上昇、前年同期比24.2ポイント上昇となっています。売上DIは1.6となり前期比43.2ポイント上昇、前年同期比34.3ポイント上昇となっています。収益DIは▲3.3となり前期比35.0ポイント上昇、前年同期比29.4ポイント上昇となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が▲42.3となり前期比19.2ポイント上昇、前年同期比23.0ポイント上昇で、大分地区が▲11.5となり前期比15.4ポイント上昇、前年同期比21.8ポイント上昇で、県北地区が0.0となり前期比12.5ポイント上昇、前年同期比37.5ポイント上昇となっています。

● 来期(7月～9月)の見通し

全域における業況予想DIは▲15.0となり今期比8.3ポイント上昇となっています。売上予想DIは▲6.6ポイントとなり、8.2ポイント下降となっています。収益予想DIは▲10.0となり今期比6.7ポイント下降となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が▲19.2、大分地区が▲15.3、県北地区が0.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

売上停滞・減少	20.1%
大型店競争激化	17.3%
同業者間の競争激化	16.6%
利幅縮小	10.4%
仕入先からの値上要請	7.6%

最重要経営施策

経費節減	54.0%
品揃え改善	40.0%
売筋商品取扱	38.0%
宣伝・広告強化	28.0%
仕入先開拓・選別	16.0%

経営者のみなさまの主なコメント

- 売上げは、年々増加傾向にあり、従業員を増員した。店舗も手狭になってきた。(食品販売)
- 売上げが前期より減少している。提携先の業者の販売価格低下が影響している。(生花販売)
- 同業他社からの攻勢があり、売上げは減少傾向。(文具販売)
- アベノミクス効果が表れるまでは、時間を要す。ただし消費マインドの好転は感じている。(食品販売)
- 大型店の進出が脅威。品揃えの改善や新しい事業を展開したい。(酒類販売)
- 量販店にない新商品などを取り揃え差別化を図る。(酒類販売)
- 円安により、タイヤ等の輸入価格上昇が危惧される。新商品展開により、収益向上を目指す。(車輛販売)
- 新規顧客獲得が難しい。インターネット販売を強化する。(生鮮食品販売)

卸 売 業

● 当期(4月～6月)の景況

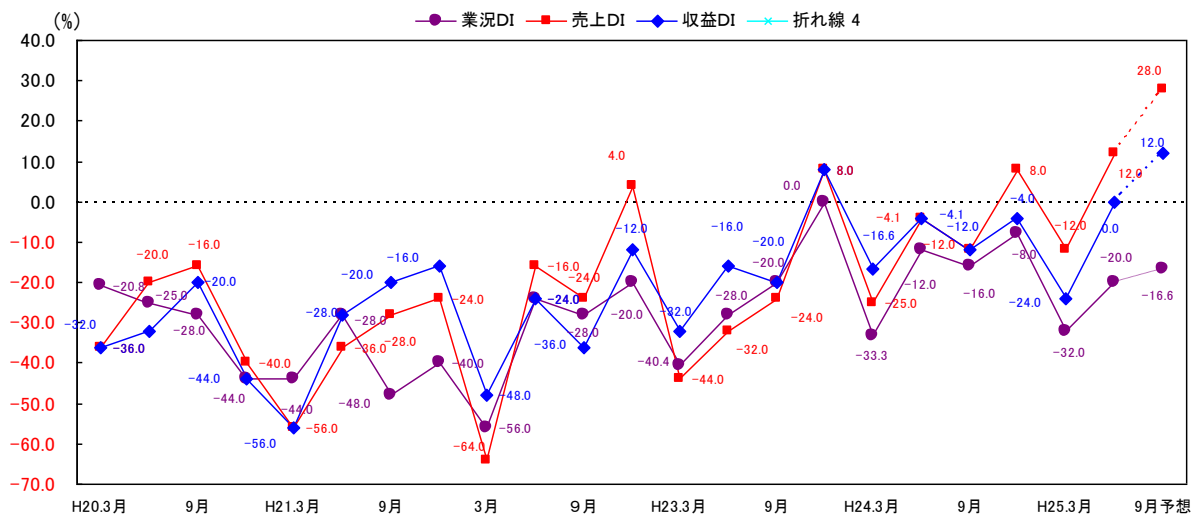
全域における業況DIは▲20.0となり前期比12.0ポイント上昇、前年同期比8.0ポイント下降となっています。売上DIは12.0となり前期比24.0ポイント上昇、前年同期比16.1ポイント上昇となっています。収益DIは0.0となり前期比24.0ポイント上昇、前年同期比4.1ポイント上昇となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が▲22.2となり前期比同水準、前年同期比11.1ポイント上昇で、大分地区が▲20.0となり前期比同水準、前年同期比30.0ポイント下降、県北地区が▲16.6となり前期比50.0ポイント上昇、前年同期比同水準となっています。

● 来期(7月～9月)の見通し

全域における業況予想DIは▲16.6となり今期比3.4ポイント上昇となっています。売上予想DIは28.0となり今期比16.0ポイント上昇となっています。収益予想DIは12.0となり今期比12.0ポイント上昇となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が▲11.1、大分地区が▲22.2、県北地区が▲16.6となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

売上停滞・減少	25.4%
利幅縮小	23.5%
同業者間の競争激化	15.6%
地場産業衰退	7.8%
取引先減少	3.9%
流通経路変化による競争激化	3.9%

最重要経営施策

販路拡大	32.0%
経費節減	24.0%
情報力強化	16.0%
品揃えの充実化	8.0%
流通経路見直し	6.0%
提携先探す	4.0%

経営者のみなさまの主なコメント

- 業況は横ばいで推移。昨年、息子が社長に就任し、事業承継問題は解決した。(バイク用品卸売)
- 住宅建築数が増加傾向にあり、当先の売上も増加となる見込み。(木材卸)
- 売上げは伸び悩んでおり、経費削減に注力している。(アメニティ卸)
- 流通の形態が変わり、卸売の存在価値が低下している。(竹製品卸)
- 景気回復により、今秋以降、自社の売上げも回復すると予想している。(塗料卸)

サービス業

● 当期(4月～6月)の景況

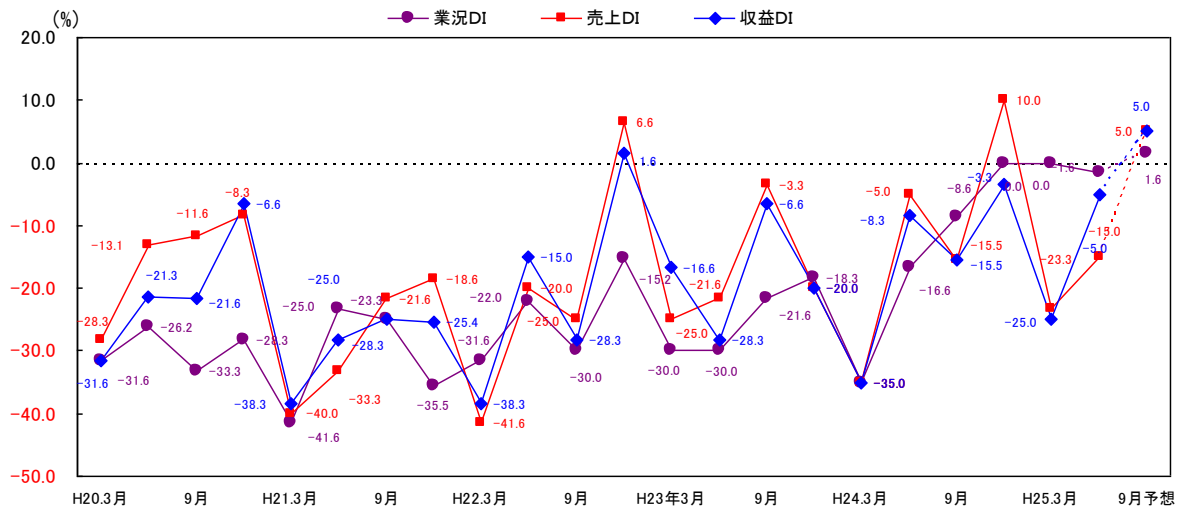
全域における業況DIは▲1.6となり前期比1.6ポイント下降し、前年同期比15.0ポイント上昇となっています。売上DIは▲15.0となり前期比8.3ポイント上昇、前年同期比10.0ポイント下降となっています。収益DIは▲5.0となり前期比20.0ポイント上昇、前年同期比3.3ポイント上昇となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が▲10.7となり前期比同水準、前年同期比17.8ポイント上昇で、大分地区が3.5となり前期比7.2ポイント下降、前年同期比10.6ポイント上昇で、県北地区が25.0となり前期比25.0ポイント上昇、前年同期比25.0ポイント上昇となっています。

● 来期(7月～9月)の見通し

全域における業況予想DIは1.6となり今期比3.2ポイント上昇となっています。売上予想DIは5.0となり今期比20.0ポイント上昇となっています。収益予想DIは5.0となり今期比10.0ポイント上昇となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が0.0、大分地区が0.0、県北地区が25.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

売上停滞・減少	23.9%
同業者間の競争激化	16.5%
利幅縮小	9.9%
店舗・設備狭小・老朽化	9.9%
材料価格の上昇	9.0%

最重要経営施策

経費節減	25.8%
販路拡大	21.7%
店舗・設備改装	9.6%
宣伝・広告強化	8.0%
教育訓練強化	6.4%
技術力強化	6.4%
人材確保	6.4%

経営者のみなさまの主なコメント

- 新規顧客獲得のための設備導入が必要である。(娯楽施設経営)
- 景気の回復の影響か、売上がやや増加傾向にある。(飲食業)
- 福岡県からの攻勢が激しく、受注件数が減少している。(放送業)
- 石油製品の値上がりが気になる。価格転嫁が難しい。(クリーニング業)
- 円安の影響で仕入れ価格が上昇した。価格転嫁できず、収益は悪化している。(飲食業)
- 外国人観光客の受け入れを進めていきたい。(旅館業)
- ターゲット層を呼び戻すための改装を検討している。(飲食店)

建設業

● 当期(4月～6月)の景況

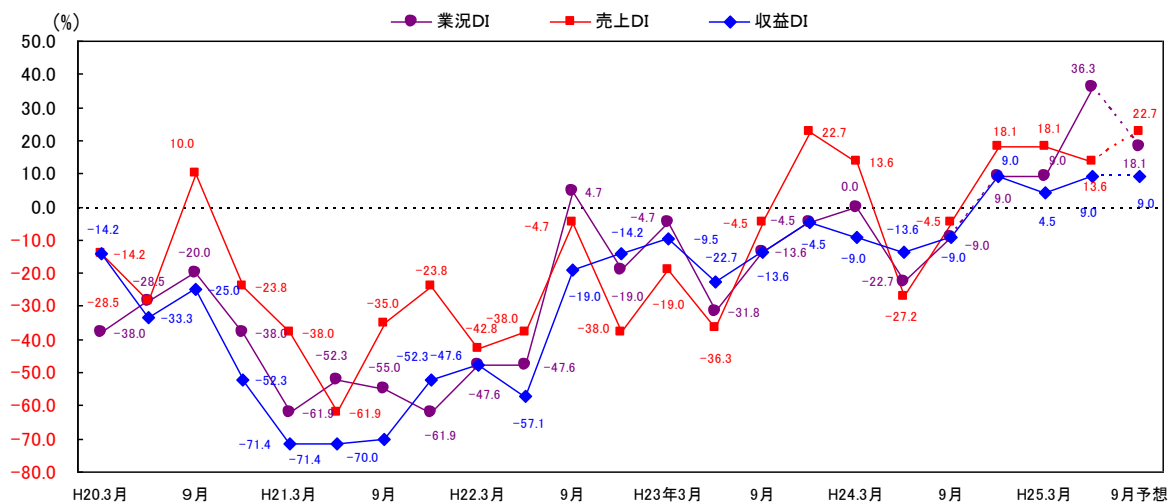
全域における業況DIは36.3となり前期比27.3ポイント上昇、前年同期比59.0ポイント上昇となっています。売上DIは13.6となり前期比4.5ポイント下降、前年同期比40.8ポイント上昇となっています。収益DIは9.0となり前期比4.5ポイント上昇、前年同期比22.6ポイント上昇となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が40.0となり前期比40.0ポイント上昇、前年同期比100ポイント上昇で、大分地区が55.5となり前期比55.5ポイント上昇、前年同期比77.7ポイント上昇で、県北地区が12.5となり前期比12.5ポイント下降、前年同期比12.5ポイント上昇となっています。

● 来期(7月～9月)の見通し

全域における業況予想DIは18.1となり今期比18.2ポイント下降となっています。売上予想DIは22.7となり今期比9.1ポイント上昇となっています。収益予想DIは9.0となり今期比同水準となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が0.0、大分地区が22.2、県北地区が25.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

同業者間の競争激化	25.0%
売上停滞・減少	11.5%
人手不足	11.5%
利幅縮小	9.6%
材料価格の上昇	7.6%
下請の確保難	7.6%

最重要経営施策

情報力強化	23.9%
販路拡大	21.7%
経費節減	19.5%
人材確保	13.0%
技術力向上	6.5%

経営者のみなさまの主なコメント

- リノベーションが好調。今後も富裕層をターゲット先とし、付加価値の高い商品を提供していく。(住宅建築業)
- 駅裏開発でマンションが多く建設されている影響で受注は多い。(住宅建築業)
- 好景気ムードが一過性のものではなく、長続きして欲しい。(総合建設業)
- 県北地区の水害復旧工事、公共工事など受注は多い。(土木建設業)
- 受注・収益ともに安定している。新事業も順調に推移。新卒採用にも力を入れている。(プラント工事業)
- 公共事業拡大、金融緩和、デフレ脱却など、アベノミクスに非常に期待している。(住宅建築業)

不動産業

● 当期(4月～6月)の景況

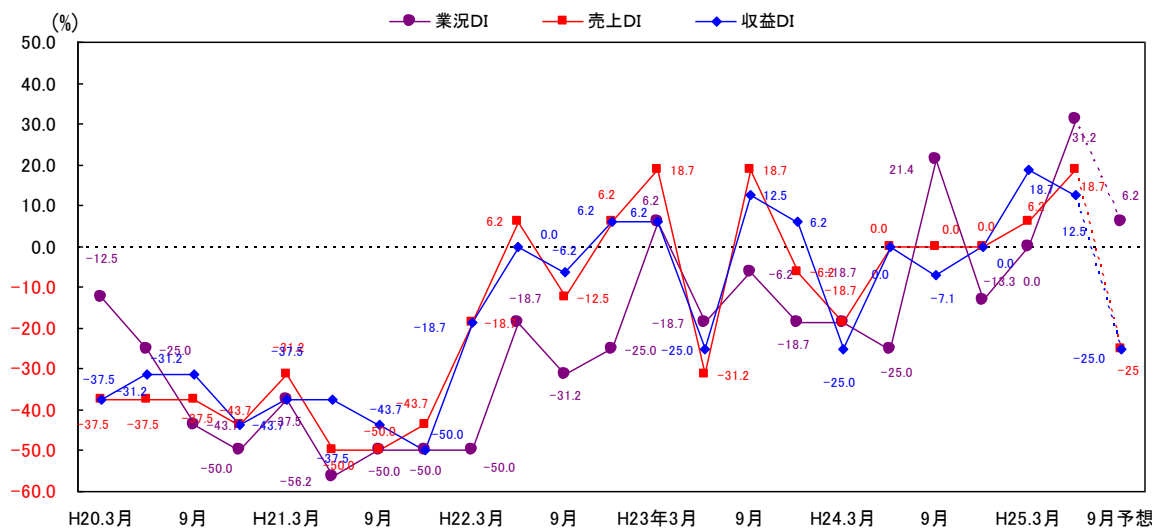
全域における業況DIは31.2となり前期比31.2ポイント上昇、前年同期比18.7ポイント上昇となっています。売上DIは18.7となり前期比12.5ポイント上昇、前年同期比18.7ポイント上昇となっています。収益DIは12.5となり前期比6.2ポイント下降、前年同期比12.5ポイント上昇となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が42.8となり前期比14.3ポイント上昇、前年同期比14.3ポイント上昇で、大分地区が0.0となり前期比20.0ポイント上昇、前年同期比20.0ポイント下降で、県北地区が50.0となり前期比50.0ポイント上昇、前年同期比75.0ポイント上昇となっています。

● 来期(7月～9月)の見通し

全域における業況予想DIは6.2となり今期比25ポイント下降となっています。売上予想DIは▲25.0となり今期比43.7ポイント下降となっています。収益予想DIは▲25.0となり今期比37.5ポイント下降となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が14.2、大分地区が0.0、県北地区が0.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

同業者間の競争激化	26.9%
売上停滞・減少	15.3%
問題なし	15.3%
利幅縮小	11.5%
商品物件不足	7.6%

最重要経営施策

情報力強化	27.2%
経費節減	24.2%
宣伝・広告強化	15.1%
販路拡大	12.1%
不動産の有効活用	6.0%

経営者のみなさまの主なコメント

- 今期は、不動産が活発に動いて、業況が非常によい。(不動産仲介)
- 分譲開発に力を入れている。売れ行きは好調である。(不動産売買・仲介)
- 収益物件の稼働率は安定している。大きな変化はないと予測している。(不動産賃貸)

D I 数 値

全域合計

		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業 況	4月～6月実績	△ 4.2	△ 6.2	△ 23.3	△ 20.0	△ 1.6	36.3	31.2
	7月～9月予想	△ 4.2	△ 6.2	△ 15.0	△ 16.6	1.6	18.1	6.2
売 上	4月～6月実績	0.0	△ 3.1	1.6	12.0	△ 15.0	13.6	18.7
	7月～9月予想	4.2	6.2	△ 6.6	28.0	5.0	22.7	△ 25.0
受 注 残	4月～6月実績	△ 1.9	△ 9.3	***	***	***	9.0	***
	7月～9月予想	11.1	0.0	***	***	***	27.2	***
施工高	4月～6月実績	13.6	***	***	***	***	13.6	***
	7月～9月予想	18.2	***	***	***	***	18.1	***
収 益	4月～6月実績	△ 1.4	△ 6.4	△ 3.3	0.0	△ 5.0	9.0	12.5
	7月～9月予想	△ 2.8	△ 12.5	△ 10.0	12.0	5.0	9.0	△ 25.0
販売価格	4月～6月実績	△ 2.3	0.0	△ 6.6	0.0	△ 1.6	4.5	△ 6.2
	7月～9月予想	1.0	3.1	5.0	12.0	△ 4.5	△ 4.5	△ 12.5
仕入価格	4月～6月実績	17.8	28.1	15.2	0.0	18.3	31.8	13.3
	7月～9月予想	22.2	31.2	10.1	28.0	22.0	36.3	20.0
在庫	4月～6月実績	3.9	6.2	6.7	△ 4.0	***	0.0	6.6
	7月～9月予想	0.7	△ 3.1	1.6	△ 4.0	***	4.5	6.6
資金繰り	4月～6月実績	△ 10.2	△ 15.6	△ 21.6	△ 12.0	△ 5.0	4.5	6.2
	7月～9月予想	△ 8.4	△ 9.3	△ 23.3	4.0	△ 3.3	0.0	0.0
残業時間	4月～6月実績	△ 1.4	△ 9.3	1.6	0.0	△ 5.0	13.6	△ 6.2
	7月～9月予想	0.0	0.0	△ 5.0	4.0	3.3	0.0	0.0
人手状況	4月～6月実績	△ 6.0	△ 3.1	1.6	0.0	△ 11.6	△ 22.7	△ 6.2
	7月～9月予想	△ 7.9	△ 3.1	△ 1.6	△ 4.0	△ 11.8	△ 27.2	△ 6.2

別府地区

		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業 況	4月～6月実績	△ 12.0	0.0	△ 42.3	△ 22.2	△ 10.7	40.0	42.8
	7月～9月予想	△ 6.6	△ 5.8	△ 19.2	△ 11.1	0.0	0.0	14.2
売 上	4月～6月実績	△ 7.6	△ 5.8	0.0	11.1	△ 28.5	20.0	0.0
	7月～9月予想	1.1	△ 5.8	△ 7.6	44.4	7.4	△ 20.0	△ 14.2
受 注 残	4月～6月実績	△ 22.7	△ 17.6	***	***	***	△ 40.0	***
	7月～9月予想	△ 9.1	△ 17.6	***	***	***	20.0	***
施工高	4月～6月実績	0.0	***	***	***	***	0.0	***
	7月～9月予想	△ 20.0	***	***	***	***	△ 20.0	***
収 益	4月～6月実績	△ 13.2	△ 12.5	△ 11.5	0.0	△ 25.0	0.0	0.0
	7月～9月予想	△ 6.6	△ 17.6	△ 15.3	33.3	0.0	△ 20.0	△ 14.2
販売価格	4月～6月実績	△ 4.3	0.0	△ 11.5	△ 11.1	△ 3.5	20.0	0.0
	7月～9月予想	1.1	0.0	7.6	22.2	△ 7.4	△ 20.0	0.0
仕入価格	4月～6月実績	22.0	41.1	16.0	0.0	28.5	20.0	0.0
	7月～9月予想	31.1	47.0	20.0	44.4	40.7	0.0	0.0
在庫	4月～6月実績	3.2	5.8	8.0	△ 11.1	***	0.0	0.0
	7月～9月予想	△ 4.8	△ 5.8	△ 4.0	△ 11.1	***	0.0	0.0
資金繰り	4月～6月実績	△ 17.4	△ 29.4	△ 38.4	△ 11.1	△ 7.1	20.0	14.2
	7月～9月予想	△ 12.1	△ 17.6	△ 30.7	△ 11.1	3.7	0.0	0.0
残業時間	4月～6月実績	△ 4.3	△ 17.6	0.0	0.0	△ 3.5	0.0	0.0
	7月～9月予想	△ 1.1	△ 11.7	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0
人手状況	4月～6月実績	△ 8.7	△ 11.7	△ 3.8	11.1	△ 17.8	0.0	△ 14.2
	7月～9月予想	△ 13.2	△ 11.7	△ 7.6	0.0	△ 22.2	△ 20.0	△ 14.2

大分地区

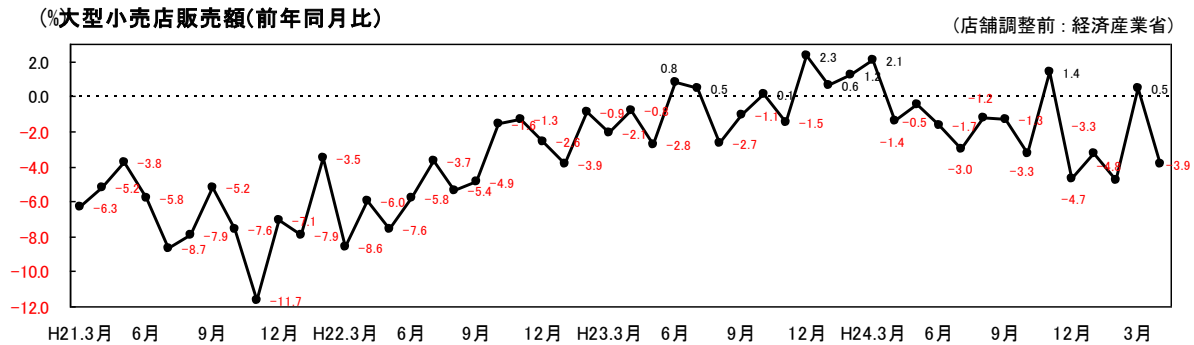
		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業 況	4月～6月実績	△ 1.2	△ 40.0	△ 11.5	△ 20.0	3.5	55.5	0.0
	7月～9月予想	△ 4.9	0.0	△ 15.3	△ 22.2	0.0	22.2	0.0
売 上	4月～6月実績	4.8	0.0	3.8	10.0	△ 3.5	22.2	20.0
	7月～9月予想	1.2	20.0	△ 7.6	30.0	3.5	11.1	△ 60.0
受 注 残	4月～6月実績	21.4	0.0	***	***	***	33.3	***
	7月～9月予想	21.4	20.0	***	***	***	22.2	***
施工高	4月～6月実績	33.3	***	***	***	***	33.3	***
	7月～9月予想	22.2	***	***	***	***	22.2	***
収 益	4月～6月実績	7.2	0.0	0.0	0.0	10.7	22.2	20.0
	7月～9月予想	0.0	20.0	△ 11.5	10.0	10.7	11.1	△ 60.0
販売価格	4月～6月実績	2.4	0.0	3.8	10.0	0.0	0.0	0.0
	7月～9月予想	△ 2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	△ 40.0
仕入価格	4月～6月実績	15.7	20.0	11.5	0.0	7.1	55.5	40.0
	7月～9月予想	15.7	20.0	3.8	10.0	7.1	66.6	40.0
在庫	4月～6月実績	0.0	0.0	0.0	△ 10.0	***	0.0	20.0
	7月～9月予想	3.6	0.0	3.8	0.0	***	0.0	20.0
資金繰り	4月～6月実績	△ 9.6	△ 20.0	△ 11.5	△ 10.0	△ 3.5	△ 22.2	0.0
	7月～9月予想	△ 12.0	△ 20.0	△ 23.0	20.0	△ 10.7	△ 22.2	0.0
残業時間	4月～6月実績	△ 1.2	0.0	3.8	0.0	△ 7.1	11.1	△ 20.0
	7月～9月予想	0.0	0.0	△ 11.5	0.0	7.1	11.1	0.0
人手状況	4月～6月実績	0.0	0.0	11.5	△ 10.0	△ 7.1	△ 11.1	20.0
	7月～9月予想	0.0	0.0	7.6	△ 10.0	△ 3.5	△ 11.1	20.0

県北地区

		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業 況	4月～6月実績	7.5	0.0	0.0	△ 16.6	25.0	12.5	50.0
	7月～9月予想	2.5	△ 10.0	0.0	△ 16.6	25.0	25.0	0.0
売 上	4月～6月実績	7.5	0.0	0.0	16.6	0.0	0.0	50.0
	7月～9月予想	17.5	20.0	0.0	0.0	0.0	62.5	0.0
受 注 残	4月～6月実績	5.6	0.0	***	***	***	12.5	***
	7月～9月予想	27.8	20.0	***	***	***	37.5	***
施工高	4月～6月実績	0.0	***	***	***	***	0.0	***
	7月～9月予想	37.5	***	***	***	***	37.5	***
収 益	4月～6月実績	7.5	0.0	12.5	0.0	25.0	0.0	25.0
	7月～9月予想	0.0	△ 20.0	12.5	△ 16.6	0.0	25.0	0.0
販売価格	4月～6月実績	△ 7.5	0.0	△ 25.0	0.0	0.0	0.0	△ 25.0
	7月～9月予想	7.5	10.0	12.5	16.6	0.0	0.0	0.0
仕入価格	4月～6月実績	12.8	10.0	25.0	0.0	25.0	12.5	0.0
	7月～9月予想	15.4	10.0	0.0	33.3	0.0	25.0	33.3
在庫	4月～6月実績	11.4	10.0	25.0	16.6	***	0.0	0.0
	7月～9月予想	5.7	0.0	12.5	0.0	***	12.5	0.0
資金繰り	4月～6月実績	5.0	10.0	0.0	△ 16.6	0.0	25.0	0.0
	7月～9月予想	7.5	10.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0
残業時間	4月～6月実績	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0
	7月～9月予想	2.5	20.0	0.0	0.0	0.0	△ 12.5	0.0
人手状況	4月～6月実績	△ 12.5	10.0	△ 12.5	0.0	0.0	△ 50.0	△ 25.0
	7月～9月予想	△ 12.5	10.0	△ 12.5	0.0	0.0	△ 50.0	△ 25.0

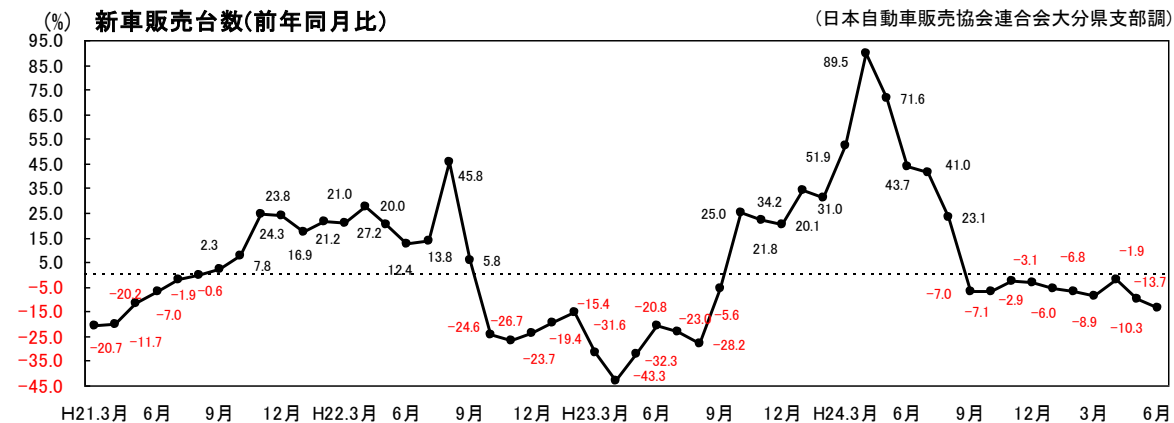
大型小売店販売額

平成25年4月の県内大型小売店販売額は91億1千2百万円で、前年同月比3.9ポイントの下降となっています。店舗調整後は前年同月比4.2ポイントの下降となっています。品目別では、衣料品が前年同月比7.0ポイントの下降、飲食料品が0.9ポイントの上昇、その他の商品が7.7ポイントの下降となっています。



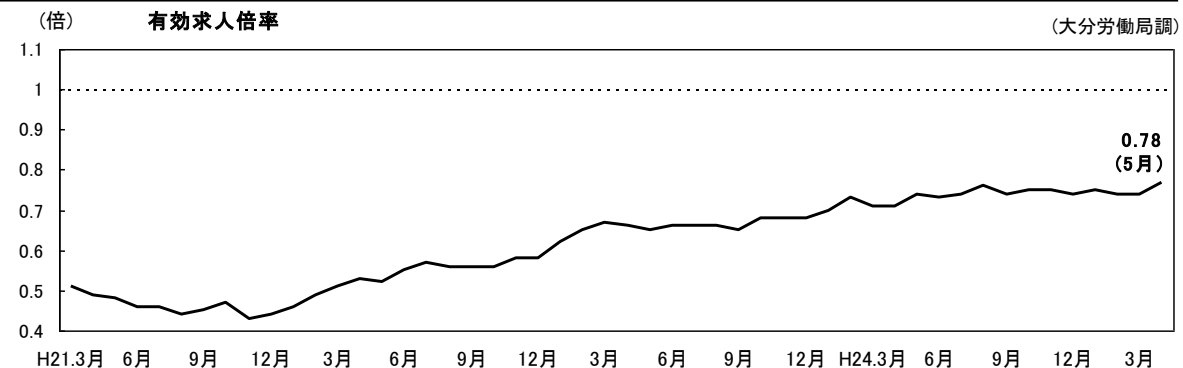
新車販売台数

6月の登録車と軽四輪車合計の新車販売台数(総合計)は4,484台で前年同月比を13.7%下回り10ヶ月連続のマイナスとなりました。
車種別では、普通乗用車が850台で前年同月比16.6%減少し、小型乗用車が963台で前年同月比29.7%減少となって



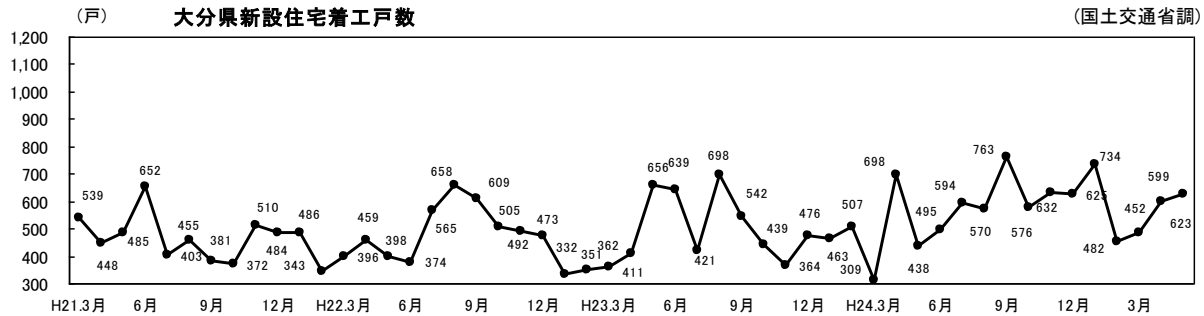
有効求人倍率

平成25年3月の県内有効求人倍率は0.74倍で全国平均は0.86倍、4月の県内有効求人倍率は0.77倍で全国平均は0.89倍、5月の県内有効求人倍率は0.78倍で全国平均は0.90倍となっています。5月の地域別では大分管内が0.71倍、別府管内が0.56倍、中津管内が0.69倍となっています。



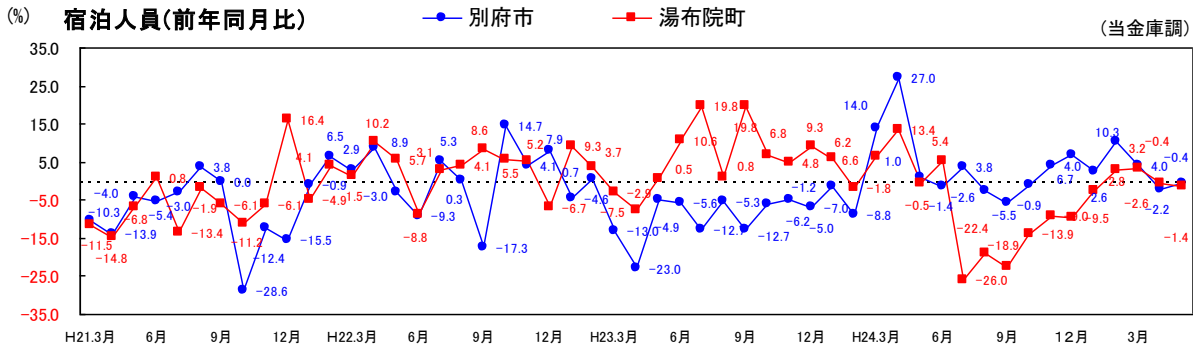
新設住宅着工戸数

平成25年4月の県内住宅着工戸数は599戸となっています。5月の住宅着工戸数は623戸で、うち持家は276戸、貸家は249戸、分譲住宅は76戸となっています。



観光動向

平成25年4月の前年同月比宿泊人員は、別府地区で2.2ポイントの下降、湯布院地区で0.4ポイントの下降、5月は別府地区で0.4ポイントの下降、湯布院地区で1.4ポイントの下降となっています。



企業倒産状況

東京商工リサーチ大分支店の調査によると、平成25年4月の県内の企業倒産件数は6件で負債総額は6億53百万円、5月は9件で負債総額は5億37百万円、6月は4件で13億70百万円となっています。

